

せい ろう まち  
**聖籠町**  
**議会だより**

おかげさまで  
VOL.  
**100**  
平成24年10月26日発行

**未来へ向けて (祝 成人式)**



**皆さんと共に25年**  
**おかげさまで**  
**議会だよりも100号**

**100号記念座談会**  
「聖籠町に嫁いできたお嫁さん」が再登場  
**平成23年度決算を認定**  
**9人が一般質問**

2～5ページ

10・11ページ

13～22ページ

# 嫁いできたお嫁さん

## with 座談会

### 100号記念 特別企画

このたび、聖籠町議会だよりは100号を迎えることができました。そこで今回、100号記念として町民の皆さんと議員との座談会を企画しました。出席をお願いした方は、議会だより名物企画である「聖籠町に嫁いできたお嫁さん」に以前ご協力くださった方から6人を選ばせていただきました。さて、聖籠町に嫁いで来られてから10数年。子育て真っ最中の皆さんは町に對しどんなことを感じ、思っているのでしょうか。対応する議員たちもタジタジの場面も。どうぞお読みください。

(敬称 略)

#### 町のイメージは変わりましたか

**司会(田中委員)** 早速ですが皆さんが嫁いで来られてから10年〜15年ほど過ぎましたが、町に對するイメージの変化からお聞きしたいと思います。

**遠藤** 遠藤さんは関川村ご出身で「嫁いできたお嫁さん」に出てもらったときは「聖籠は山がなくて寂しい」と語られていたのですが、10年たつてどうですか。

**遠藤** たまに実家に帰りますが、やはり山はいいですね。聖籠で「山」と呼ばれているものは「山」ではなく「丘」ですし(笑)ただ、寂しさは感じない、というか慣

れました。

**高橋** 私は母が聖籠出身なんでイメージの変化はあまりないですね。ただ新発田と比べて涼しいです。夏はクーラーいらない日もある、そういう点ではエコな町ですね。

**澁谷** 私もすぐ隣の豊栄出身でイメージの変化はないですね。近くにないです。近づくてもあるし、とても住みやすい町だと思います。

**泉** 私も豊浦出身です(笑)住んでみて果物はおいしいって実感しています。

**司会** では唯一県外ご出身の渡邊さんは、どうですか。

**渡邊** 神戸出身なんです。自然が多いし近所の人から食べ物ももら

たりして、とてもおいしいです(笑)。来た当初は子どもが小さくてあまり外に出なかつたのですが、入園前に町の「子育てサークル」に入る機会があり、そこでいろんなお母さんたちと接することができたのがすごくうれしかったし、今でも思い出します。

あと神戸では主に電車で車を使うことはなかつたです。嫁いだ頃、お父さんに横に乗ってもらい東港の交通公園で練習したのが懐かしいです(笑)

**天野** 私も紫雲寺出身なので聖籠は昔から知っているのですが、新発田にも新潟へも近いのは良いですね。

**司会** 今ほど何人かの方



わたなべやよい  
渡邊弥生さん(次第浜)  
H8年第35号に登場

#### 議会だよりは読んでますか

**司会** 続いて「議会だより」についてですが、毎回読んでいますか(挙手1名)

**司会** 1名(全員苦笑)

**司会** 時々読んでいますか(挙手4名)

**司会** では、ほとんど読まない方は(挙手1名)

**司会** 泉さんはどんな記事を読んでいますか。

**泉** ウチは大体居間に投げられているので(笑)子どもたちも読んでると思うんですが、知り合いの写真があると見ますね。

**青木委員** 泉さんが載った時(第70号)の表紙はすごいことになっていましたね。



いずみ あけみ  
泉明美さん(藤寄)  
H10年第42号に登場

※ ざぶーんの温泉に入っている男性5人の写真ですが、当然裸です。

**泉** 私もなんとなく憶えています(苦笑)。

**司会** そう言えば、泉さんの掲載写真は旦那様とのツーショットですね。

**五十嵐委員長** 以前はそういう人が多かったです。

**議会事務局** 最近写真をお願いと「旦那」と一緒に写真はいやだ」という方が増えています。

**一同(笑)**

**渡邊** 私はさらさらとですけど、読んでますよ。

**天野** 私も同じですが、興味あるページ、たとえば「子育て」関係のページは読みますね。



たかはし ゆみ  
高橋由美さん(網代浜)  
H12年第50号に登場

**司会** やはり、ちょっと固いイメージですか。

**一同(うなずく)**

**澁谷** 私は見出しで読みたいページを選びます。

**高橋** わたしは「お嫁さんのコーナー」だけは必ず見ます(笑)。

**司会** じつは昨年の9月から編集がこのメンバーに変わって、第一に「読みやすい広報」を心がけて紙面をつくってま

す。ところで議員の皆さんは毎回ちゃんと読んでいますよね。

**某議員** 時々・・。

**全議員(苦笑)**

**青木委員** 僕は広報作っている完成までに10回は読み直すんで(笑顔)

**渡辺副委員長** ところで、皆さんは町の広報と議会だよりの区別についてですか。実は私、最近までお嫁さんのコーナーって町広報だと思ってたんです

**高橋** 表紙にちゃんと書いてありますので・・。

**渡辺副委員長** 失礼しました。

**一同(爆笑)**

**司会** たしかに配り物つてたくさんありますもんね。これを機会に議会だよりだけは読んでいただけるようにお願いします(笑)。

**天野** いじめってなくならないと思うんです。ただ被害者、加害者どちらもつらいことですので、まず親がしっかりと子どもの様子を見ることだと思います。

**渡邊** 子どもの元気がないときに「別」って答えられると親としては

から話が出たんですが「子育てサークル」の良さは聖籠町の特徴の一つではないでしょうか。

**一同(うなずく)**

**司会** 私の妻も新発田からなんですけど、「子育てサークル」がきっかけで大勢友達ができました。今年、長男が中学校に入ったんですが、入学式で「久しぶり」なんて話をしてるのを見たら、女の人って男と違って誰とでもすぐに仲良くなれるんだなあ(笑)

そういう面でも、よそから嫁いできた新米ママには、ぜひ「子育てサークル」をお勧めします。

**青木委員** 僕も帰ったから早速カミさんに言っておきます(笑)。

深く聞けないですよ。そういうときは先生や大人の人に相談してもいいんだよって伝えます。

ウチの子は高3ですが、中学校の頃はちよつと荒れた感じの学校だったんですが、いまは良くなりました。

**司会** そうですね。ウチの子は中1なんですけど、先生方も一生懸命だし、生徒へのサポートもしっかりしていますよ。

**泉** 私はとにかく子どもと話をします。聞かないと言わない年頃に段々なってきたんですけど、「今日、何かあった」の一言でも声をかけると何かしら返ってきますし。

**澁谷** ウチの子は学校は楽しそうに行ってるんで安心なんですけど、何か

あったときに一人で抱え込まないようにいろいろ聞くようにしています。

**司会** 高橋さんのお子さんは来年中生ですが。

**高橋** ウチは女の子のこともあって聞かなくて子どもから結構話してくるんで。小さいころはあつたときに一人で抱え込まないようにいろいろ聞くようにしています。

**司会** 高橋さんのお子さんは来年中生ですが。

**遠藤** ウチは小学生なんですけど、親戚の中学生から中学校はあいつに厳しいとか、女子は特に縦社会だつて聞いたりして、怖いと感じるところはあります。裏ルールと

かかって話も聞かぬ。靴下の色にもルールがあるって本当ですか。

**泉** 今年から靴下の色は紺で統一されました。**司会** 子どもや学校を見ていて何かおかしいと感じた保護者が声を上げれば学校は必ず対応してくれますし、そういう意味で保護者が学校との関係を密にすることは大事ですよ。

ところが青木議員は親として何かありますか。**青木委員** 正直な話、僕は小学校の一時期、暗黒時代がありました。いまはみんな大人になって仲良いんですが、酒の席なんかでははいじめた方はずっと後悔してるなんて話も聞きます。でもその後悔って気持ちの解決の仕方っていまだに分らないんですよ。僕もいじめられてるときは、訳

が分からなかったし、一番できなかったのが親に相談することでした。二人共仕事で忙しかったし、もし言ったらどんなにショック受けるかって考えた。だから皆さんが言われたように、絶対子どもからは言えないんで親から話しかけて色んなことを吸い上げてあげる。「うるさい」って言われるくらい声をかけるのはとても大切なことだと思います。

**同日** (笑) **渡辺副委員長** ところで公園の遊具も少なくなっていますか。特にちょっと危険な感じの遊具、危険というのは子どもにとっては面白さも備えているんですけどね。**高橋** そうですね。**須貝議長** 恐らくそれは区長が変わるときの申し送り事項から途切れてしまっただけで、そのままという・もったいないケースもあると思います。

**同日** (笑) **堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が

ありますね。**堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が



あまの ゆきこ 天野由紀子さん (二本松) H7年第32号に登場

だから皆さんが言われたように、絶対子どもからは言えないんで親から話しかけて色んなことを吸い上げてあげる。「うるさい」って言われるくらい声をかけるのはとても大切なことだと思います。

**同日** (笑) **渡辺副委員長** ところで公園の遊具も少なくなっていますか。特にちょっと危険な感じの遊具、危険というのは子どもにとっては面白さも備えているんですけどね。**高橋** そうですね。**須貝議長** 恐らくそれは区長が変わるときの申し送り事項から途切れてしまっただけで、そのままという・もったいないケースもあると思います。

**同日** (笑) **堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が

ありますね。**堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が

ありますね。**堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が

ありますね。**堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が



しぶや さおりさん (山諏訪山) H11年第45号に登場

効率も含めて町は考えてくれているけど、今後は他所からのアクセスをどうするかが課題ですね。**遠藤** 聖籠町は発電所もあるし、例えば各家庭にソーラーシステムを入れるとか町にゴミ処理場をつくるのかして、環境に優しい町になってもらえたら、と思います。**五十嵐委員長** 太陽光発電については町でも補助金を出しているんですが、将来のクリーンエネルギーという面からすると、この制度は今後も続けるべきと考えます。

**同日** (笑) **堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が

ありますね。**堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が

ありますね。**堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が

策については各市町村で重点を置く政策が異なるんですね。例えば住宅リフォーム助成は、よその自治体はやっていても聖籠町はやらない。

ただ、町民に対するトータル的な町税の使い方という聖籠町は一人あたりへの金額は県内で一番多いんです。

効率も含めて町は考えてくれているけど、今後は他所からのアクセスをどうするかが課題ですね。**遠藤** 聖籠町は発電所もあるし、例えば各家庭にソーラーシステムを入れるとか町にゴミ処理場をつくるのかして、環境に優しい町になってもらえたら、と思います。**五十嵐委員長** 太陽光発電については町でも補助金を出しているんですが、将来のクリーンエネルギーという面からすると、この制度は今後も続けるべきと考えます。

**同日** (笑) **堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が

ありますね。**堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が

ありますね。**堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が

### 今後の聖籠町へ期待すること

**司会** では最後になりましたが、皆さんは25年後(議会だより200号の予定)の聖籠町がどうなっているか、またどうなっていて欲しいですか。**澁谷** 以前新聞で、新潟県内で聖籠町だけが人口が増えていると読みました。このまま住みやすい町であって欲しいです。

**堀委員** 今年開院した「手の外科病院」の患者さんからも様々な要望が聞かれています。病院に

効率も含めて町は考えてくれているけど、今後は他所からのアクセスをどうするかが課題ですね。**遠藤** 聖籠町は発電所もあるし、例えば各家庭にソーラーシステムを入れるとか町にゴミ処理場をつくるのかして、環境に優しい町になってもらえたら、と思います。**五十嵐委員長** 太陽光発電については町でも補助金を出しているんですが、将来のクリーンエネルギーという面からすると、この制度は今後も続けるべきと考えます。

**同日** (笑) **堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が

ありますね。**堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が

ありますね。**堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が

**高橋** 車に関しては交通の便がとて良いんで



えんどうともこ 遠藤智子さん (藤寄) H15年第61号に登場

効率も含めて町は考えてくれているけど、今後は他所からのアクセスをどうするかが課題ですね。**遠藤** 聖籠町は発電所もあるし、例えば各家庭にソーラーシステムを入れるとか町にゴミ処理場をつくるのかして、環境に優しい町になってもらえたら、と思います。**五十嵐委員長** 太陽光発電については町でも補助金を出しているんですが、将来のクリーンエネルギーという面からすると、この制度は今後も続けるべきと考えます。

**同日** (笑) **堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が

ありますね。**堀委員** 私もこのような皆さんの意見を聞ける機会があまりないもので、機会を設けるだけでも何かが変わるって可能性が



☆参加議員  
須貝 龍夫  
五十嵐利栄  
渡辺 利道  
堀 常正  
田村富美男  
田中 智之  
青木 順

# 9月定例会

平成24年第3回定例会は9月11日から26日までの16日間の会期で開かれました。町長から行政報告があり、補助金等評価調査委員会条例の制定、一般会計補正予算の認定、平成23年度決算の認定など16議案を慎重に審議し、すべて原案通り可決しました。

また、教育委員会委員の任命については賛成多数で同意し、請願2件については採択、陳情4件のうち、2件について採択、2件については不採択となりました。

厚生産業委員会が継続審議となっていた蓮瀉集落からの陳情は、同区長からの取下げ申請が承認されました。

一般質問では、9議員が2日間にわたり、いじめ対策、教育課題、町長のマニフェストの検証等について町長、教育委員長、固定資産評価委員長、教育長に質しました。

## 補助金等に外部評価 (補助金等評価調査委員会条例)

### 補助金の総額を減らすのが目的か

五十嵐利栄議員 この条例の設置目的は全体補助金の総額を減らすのが目的か。

また、選任される委員がどの委員会でも同じ人

### 主な質疑

①町が交付する補助金の現状を調査し、今後の補助金等の在り方を検討する。

②外部調査を実施して適正かつ効果的な交付を計る。

### 減額目的ではない

とならないように、人選のルールが必要に思うかどうか。

補助金審査会との関係はどうなるのか。

町長 町の補助金は公正・公平の立場から執行しているが、外部からも審査してもらおう考え。その結果、補助金総額が減ることも有り得るのではないか。

人選では、各委員会の設置目的から適任者を選任しているが、結果として複数の委員を兼任している例がある。できる限



▲開店待たれるパン工房

### 委員の応募者が少ないときは

り重複しないよう配慮する。ルール作りは、人選の制約となることから作らない考えである。

現行の補助金審査会は町職員で構成される内部組織であることから、公正・公平の観点から、外

### 全体の数合わせはしない

部審査をお願いするもの。総額はいくらか。一般公募への応募者が少なかった場合はどうするのか。

町長 委員の選定では行政経験のみでなく、町民視点も考えて人選したい。

公募委員が募集人数に達しない場合には、他の委員を増やすなどという数合わせは行わない。

### 税務財政課長

平成23年度の補助金は扶助費を含め、13億2500万円だった。

## 行政報告



渡邊町長

### ●過誤納金還付終了

### ●好調な生ごみ分別収集

### ●図書館建築設計業務委託料の決定

▼固定資産税の課税誤りによって生じた還付金と遅延損害金の合計5068万円が、該当者208人に7月末で還付を終えました。

▼「防災の日」に町を会場として、新潟県・聖籠町総合防災訓練と「まちなか防災訓練」を行いました。

1700人の町民が避難訓練や通報訓練、消火訓練を行い、いつ起きるか分からない災害に備えました。

▼今年度から全町で生ごみ分別収集を行っています。分別収集を始め半年を経過しましたが、予想を上回る191トンの生ごみ収集が行われています。

堆肥利用者組合・有機栽培農家と連携を取りながら、堆肥化事業を進めていく予定です。

▼今年の9月から県の子ども医療費助成制度が改正され、助成枠が中学校卒業まで拡大しました。県単独事業制度に合わ

せて拡大しますが、本町では町単独事業で3人未満の保護者についても助成枠を拡大し、さらに小学校卒業までの子どもについては、3回目、4回目の診療も全額助成しています。

▼全国学力・学習状況調査の結果、中学校では、国語、数学、理科いずれの教科でも全国平均と県平均には及びませんでした。3小学校も全国平均県平均に及びませんでした。

教育委員会ではこの状況を直視して、学習指導の具体策を全教職員が共有し、学力の向上に努めるよう各学校に要請しました。

▼町立図書館の建設に向けて、県内外の設計コンサルタント会社3社から提出された企画提案書を10人の審査員で審査しました。この結果に基づいて、本議会中に図書館建設設計業務委託料などの関連予算を補正予算として提案します。

## 教育委員に 伊藤恵美子さん (再任)



伊藤恵美子さん

教育委員の伊藤恵美子さん(蓮瀉)が平成24年10月31日で任期満了となることから、引き続き選任することに賛成12反対1で同意しました。

伊藤さんは平成16年11月に同委員に就任。平成22年10月から委員として活躍されており、人格、識見ともに優れた方です。引き続き教育行政にその手腕を期待します。

# 図書館新設へ本格始動

## 一般会計補正予算

図書館新設工事設計業務等委託料	5250万円
水田農業確立対策補助金	2498万円
地域活性化対策事業補助金	3227万円
聖籠野球場外野及びスコアボード等改修工事	1953万円

### 主な質疑

平成24年度一般会計補正予算は既定予算に歳入歳出それぞれ1億2882万円を追加し、総額76億8513万円を可決しました。

主なものは図書館新設工事設計業務等委託料5250万円、水田農業確立対策補助金2498万円、地域活性化対策事業補助金3227万円、聖籠野球場外野及びスコアボード等改修工事1953万円などです。

### 昨年の反省点改善したか

**小川益一郎議員** 地域活性化対策事業で、商工会員以外から1万円徴収するなどの問題は改善したのか。

### 改善すべきは改善した

**産業観光課長** 昨年徴収

### 社会福祉協議会相談員増の背景と中身は

**宮沢光子議員** 民生費の中に計上された相談係一名増の理由は、業務多忙を解消するため実施する。した1万円は徴収しない。不公平感を100%解消はできないが、経済活性化のため実施する。

### 亀代小学校は大丈夫か

**中村恵美子議員** 蓮野小学校と山倉小学校のボーラー保守点検が計上されたが、亀代小学校は計上されていない。大丈夫なのか。

### 昨年保守点検実施済

**学校教育課長** 亀代小学校のボーラー保守点検については昨年実施済みであり、冬季対策に万全を期している。

### AED購入リースにすべき

**渡辺利道議員** 一般的にAEDなど備品購入はリースにすべきと思うが、今回なぜ購入することになったのか。

### リースが高いので直接購入した

**社会教育課長** リースと直接購入を比較した結果、リースが10万円ほど

### 留学生交流会大丈夫か

**五十嵐利栄議員** 尖閣諸島をめぐる中国国内のみならず、世界中で中国の反日運動が起きている。当町で月末に予定している中国留学生との交流会は予定どおり実施するのか。

### 実施する

**町長** 県や国、また中国サイドからも交流事業に対する指導などはきていない。予定どおり実施するので議員の皆さんもぜひ出席いただきたい。

## 読者の声



赤木 厚子さん (桃山)

### 健康な長寿を考える

日本は、世界に例をみないスピードで、「超高齢化」が進行している。2055年には、65歳以上の高齢者が、全人口の約4割と予想され、10年後には、3人に1人が65歳以上となると言われている。

私も、長年勤めた仕事をリタイヤして3年となる。毎日が日曜日の生活。多種多様の誘いを断りもせず、社会貢献の活動を

している。気がついたら片方の指では、数えきれないほどの顔を持っていった。「ああ、何と忙しい、わが定年後の人生よ」と、

スケジュール表をみては、活性酸素を放出し、精神的に動き回る毎日だ。

誰もが、健康で長生きしたいと願う。友人、知人が集うと、話題は「老後の生活」に対し、白熱した議論が始まる。

健康長寿について、北里大学名誉教授 塩谷信幸先生は、「お若いですが

ね」と言わせよう。』の著書の中で、アンチ（抗加齢）& スローエイジング（ゆっくり加齢）の考え方を推奨している。一度きりの人生を、豊かに過ごすことができる書

いている。また、次の3つの要素を兼ね備えることを挙げている。  
①疾病予防（病気になるない。身の回りのことを自分でこなす。医者に頼らない。）  
②判断力と体力の維持（認知症にならない。自分のことは自分で決める。）  
③社会貢献（地域などのコミュニケーション活動）

つまり、いつも元気。介護不要。自分の居場所を持つ。ということになると思っています。

団塊世代の私たち、これからの20年、30年いかに楽しく、健康的な人生を送れるかを考えてみませんか。

聖籠町に望むことは、全ての世代の町民が夢と希望、そして「誇れる」町政であって欲しいと願っております。



▲地域活性化対策券販売の様子



▲図書館完成予想図

# 決算委員会での主な意見



▲役場周辺開発候補地

## 役場周辺 開発計画

役場周辺の開発については人口増加対策と魅力ある公園施設や住環境整備のため、調和のとれた計画を望む。

## 産業振興

小規模工事等契約希望者登録制度は、町内業者受注機会の拡大を図り、町内経済の活性化に寄与

## 国際交流

交流館「杜」や地場物産館などについて、公募による民間委託を含め経営状態の改善のためさらなる検討をされたい。

## 交流館「杜」・ 地場物産館

するという目的のために設けたものであり、目的達成のため、登録希望者を増やす努力を望む。

## 農業委員会

現在の行政主導から、民間主導の活動に移行することを検討されたい。

農業委員会は悪臭問題や耕作放棄地などについて、農業者・農業団体と地域住民との相互理解が図られるよう関係者との関係改善を一層努められたい。

## 海の にぎわい館

海のにぎわい館を集客拠点とし、地元の漁業者、農業者、商業者などの活性化に結びつくような事業を展開するよう努められたい。

## 公園管理

公園の管理を徹底し、水質の浄化やハスの再生など公園が持つべき機能の維持向上を図り、一層の整備と管理に努められたい。



▲地産地消で活性化

## 未利用地

町有地の未利用地について、処分も含めて今後の具体的な利用計画を示し、管理されるよう努められたい。

## 災害備蓄

不測の事態に備え、町民への防災教育の推進や食料品の備蓄の拡大を図られたい。

## 一般会計決算

▼平成23年度決算は、歳入総額76億892万円、前年度対比1.2%増、8872万円の増。  
歳出総額72億7874万円、前年度対比2.2%増、1億5631万円の増。  
繰越明許費475万円。  
実質収支3億2543万円の赤字決算となり、経常収支率81.4%（前年度77.0%）、公債比率5.4%（前年度6.4%）であり、財政の健全性は維持されている。  
しかし、景気低迷によ



# 平成23年度決算7会計を認定

平成23年度一般会計並びに特別会計の合計7会計は、決算審査特別委員会に付託され、9月20日・21日・24日の3日間にわたり議長を除く13議員で審議を行いました。委員長に堀常正議員、副委員長に渡辺利道議員を選任し、町長、副町長、教育長及び各担当課長の出席を求め、審査を行いました。委員会は合計16項の意見を付けて全会計認定し、本会議においても委員長報告通り、全会一致で認定されました。

## 特別会計決算

▼国民健康保険税は現年度分と滞納繰越分を合わせた全体の収納率は88.05%となっており、健全な運営を妨げる要因となっていない。  
被保険者の公平性を確保するため、保険税の未納対策に一層の努力を望む。  
医療費抑制方策として特定健康診査、人間ドックなどの受診率向上対策の検討を望む。  
▼下水道事業会計は、今年度純損失が1億5855万円となった。赤字を減小ささるべく収益の改善に向け、接続率向上を望む。  
▼水道事業会計については安定的な経営のため、接続率の向上を望む。  
また、災害時の飲料水備蓄体制を町民の安全・安心のため、関連機関の協議を望む。  
▼介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、新潟県営開拓パイロット事業聖籠町特別会計の特別会計についても認定した。

# 9 議員が質問

## 五十嵐 利 栄 議員 (14 ページ)

- 1 いじめはあったか
- 2 30 人学級で学力向上できるか

## 高 松 守 雄 議員 (15 ページ)

- 1 町長のマニフェスト検証
- 2 子どもの交通安全確保

## 宮 沢 光 子 議員 (16 ページ)

- 1 聖籠こども園の今後は
- 2 児童クラブの施設改善を
- 3 情報キットの取り組みは

## 渡 辺 利 道 議員 (17 ページ)

- 1 どう生かす学力調査
- 2 どう取り組むいじめ対策

## 田 中 智 之 議員 (18 ページ)

- 1 全国学力テストの結果公表を
- 2 聖中通学路なぜ専用でなくなった

## 青 木 順 議員 (19 ページ)

- 1 他団体と連携した町づくり
- 2 町民に明るい話題を

## 小 川 益一郎 議員 (20 ページ)

- 1 税の過誤納信頼取り戻せ
- 2 弁天瀧からハスが消えた

## 中 村 恵美子 議員 (21 ページ)

- 1 原子力対策マニュアルは
- 2 小規模工事は小規模業者に
- 3 子どもの医療費一部負担なしに

## 堀 常 正 議員 (22 ページ)

- 1 AEDの有効利用を
- 2 聖籠海岸緑地整備を
- 3 海まつり開催根拠は

# ズバリ 直言

# 町政を聞いて 一般質問

次回の開催は、  
12月9日(日)開催予定です。

# みなさんの 請願・陳情

## 請願（陳情）書の書き方

町民の皆さんの意見・要望などを町政に反映させる方法のひとつとして請願・陳情の制度があります。

請願書・陳情書は、請願（陳情）する方の住所、氏名を署名または記名押印して、紹介議員（陳情の場合は不要）2人以上の署名または記名押印を受け、請願（陳情）の要旨、理由を記載したものを議長あてに提出してください。

### 【記載例】

<p>(表紙)</p> <p>〇〇に関する請願（陳情）書</p> <p>紹介議員 〇〇〇〇 ㊟</p> <p>※陳情の場合、紹介議員不要</p>	<p>(内容紙)</p> <p>〇〇に関する請願（陳情）書</p> <p>要旨・・・</p> <p>理由・・・</p> <p>(要旨・理由を簡単に要領よく記載してください。)</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>聖籠町議会議長 〇〇〇〇 様</p> <p>請願（陳情）者の住所</p> <p>氏名 〇〇〇〇 ㊟</p>
--	--

第3回定例会では、地域住民より直接の声となる請願2件、陳情4件が審査され、請願2件、陳情2件を採択、2件を不採択としました。また、継続審査となっていた陳情1件の取下げが承認されました。

### 採択した請願

◎「教育費無償化」の前進をもとめる請願

〔提出者〕 新潟県公立高等学校教職員組合 執行委員長 熊谷直樹

◎「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる請願

〔提出者〕 新潟県公立高等学校教職員組合 執行委員長 熊谷直樹

### 採択した陳情

◎地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の採択について(依頼)

〔提出者〕 全国森林環境税創設促進議員連盟 会長 板垣一徳

◎「私立高校生が学費を心配せず学べるように、私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択に関する陳情

〔提出者〕 新潟県私学の公費助成をすすめる会 会長 中村直美

### 不採択とした陳情

◎「年齢計算二関スル法律」の改正についての意見書の提出を求める陳情書

〔提出者〕 南雲宗雄

理由 国政レベルの大きな課題であり十分な検討が必要なため。

◎震災がれき焼却反対を求める陳情書

〔提出者〕 三村誉一

理由 広域事務組合で検討中であることから、現段階で判断するのは時期尚早であるため。

### 取下げられた陳情

◎蓮濁居浦山地区道路 環境整備の陳情書

〔提出者〕 蓮濁区長 森田春雄

理由 社会情勢や状況の変化によるもの。

## 意見書を 国・県に提出

第3回定例会で5件の意見書が提出され、全会一致で可決されました。可決された意見書は、国・県の関係機関に提出し、実現するよう要請しました。

◎「教育費無償化」の前進をもとめる意見書

◎「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる意見書

◎「私立高校生が学費を心配せず学べるように、私学助成の増額・拡充を求める意見書(国あて)」

◎「私立高校生が学費を心配せず学べるように、私学助成の増額・拡充を求める意見書(県あて)」

◎地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書



五十嵐利栄議員

# いじめはあったか

## 教育長 いじめは8件あった

**問** 昨年に大津市の中学校で2年生が、いじめにより自殺したのではないかと大きな社会問題になっている。聖籠町の対応や実態調査について伺う。

①大津市の自殺問題が表面化してから、いじめ対策について何回議論を行ったか。

②アンケート調査結果による町内のいじめの件数実態は。

③いじめ対策で重要なことと、生徒・児童への指導を具体的にどう行ったか。

④平成5年に旧聖籠中学校2年生が、いじめによる自殺と疑われる事件があった。この検証記録が中学校や教育委員会に残っていたか。

**教育長** ①7月と8月の定例会で各1回合計2回議論した。

②いじめに当たると考えられる報告件数は中学校で5件、小学校で3件あったが、いずれも解決済である。被害生徒、加害生徒及び周りの生徒から事情を聞き事実確認している。その後双方の保護者に説明し、親子で謝罪するなどの機会の設定を基本としている。

③いじめは人間として許されないことという認識を徹底する。傍観も許される行為でないこと、そして命の尊さをしっかり指導すること。

④資料は教育委員会に残っていたが、学校には残っていなかった。

## 30人学級で学力向上できるか

### 教育長 期待できる

**問** 教育長が現職に就任してから3年経過した。①3年前から、もつと言え7年前から、小学生の学力レベルは県平均以上で、中学生の学力レベルが県平均以下である。この傾向が変わらない原因は何か。町もいろんな面で投資している。なぜ投資効果がでないのか。

②3年前の中学校不登校率4.7%が2.65%まで下がった。喜ばしい成果であるが、この数字を維持低減できるか。

③小学校1年生から中学校3年生まで30人学級を実現できたら学力向上は可能か。また教員の増員は何人必要か。

均の2.67%を下回った。多くの人の努力の結果である。

③30人学級は学力向上に期待できる。教員は4人増員が必要である。

**その他の質問**

**問** 農業政策の中で戸別所得補償制度は法制化も考えるべきでないか。

**町長** 意義あるものとして理解している。



▲統合から10年経過 聖籠中学校

# 町長のマニフェスト検証

## 町長 来年度の施策に反映

**問** 町長5期目の任期も残り2年を折り返しているが、あらためて、町長の「公約」について検証してみた。

基本公約で継続した町づくりの公約をはじめ、基本政策での行財政改革の促進を図り、経済面や生活環境を整備した魅力ある町づくりは着実に進んできている。私は渡邊町政の成果を大いに強調したい。

①マニフェストの重点政策で地域の環境美化（花いっぱい運動など）とあ

り、当初NPO法人を立ち上げ推進していくとある。どうなっているのか。

②「役場などの公共施設に太陽光パネル発電システムを導入し、電気料の削減を図り、あわせて二酸化炭素の削減に努める」とあるが計画が見えてない。

県でも、自治体向けに太陽光発電計画でメガソーラ候補地の募集を発表している。町も加治川右岸を整備する意味で手を上げたかどうか。

**町長** ①商工会とタイアップした形でNPO法人などを設立し、地域活動の一環のなかに位置づけ、ボランティア的な精神も含めて対応する。

②役場施設は耐震改修で断念しているが既に調査済み。

加治川右岸については太陽光発電で場所を発電事業者提供とか、風力発電についても再生可能エネルギーの促進として検討中である。

## 子どもの交通安全確保

### 町長 集落の同意を求めながら検討

**問** ここ1年、全国で子どもの集団登下校の列に車が暴走して、幼い子どもたちが犠牲になつてくるニュースを見る。しかし、亀代小学校正面の防風堤90メートル通学路には歩道がない。

防風堤の集落側（スクールゾーン）を登下校の間通行止めにできないか。

また、防風堤の海側を2メートルぐらいカットして歩道はできないか。

**町長** ひとつの方法とし

て、町長名で、通行する車両向けに通学時間帯で、通学路通行を避けるようお願いの看板を設置する形で、安全対策の対応が可能か考えている。

防風堤を2メートル切るについては、防風堤設置の経緯と安全対策について検討する。子どもたちの安全対策を施して集落、地域母の会、交通安全協会役員と意見交換し、異論のないよう対策を進めていく。



高松 守雄議員



▲これで大丈夫か通学道路





渡辺 利道議員

**問** 平成24年度の全国学力・学習状況調査結果が公表されたが、町の子どもの学力は県内のどのくらいの位置にあるのか。  
また、教育委員会として、この結果を受けてどのような話し合いが行われ、どのような改善をしているのか。

**教育委員長** 小学校6年生の学力は3年前に比べやや低下したものの、全県レベルを維持している。

中学校3年生では、3年前に比べ全県レベルに近づいてきている。現在、各学校に対して調査結果の詳しい分析と、学力向上のための具体的な対策を考えるよう要請した。教育委員会では、各学校からの具体的改善策に基づいた教育活動が展開できるように、指導と支援を行っていききたいとの報告を受けた。教育委員長としては、教職員が一丸となって学力向上に取り組むこと、保護者に理解と協力を得る努力を継続してほしいと考えている。また、調査結果の活用では、学力の二極化に対応した取り組みとして、少人数指導やT・T指導、補充学習の充実を行っている。キャリア教育の充実は、進路意識のギャップに対応した取り組みとの説明を受けている。今後、各学校の取り組み状況について、進捗状況を把握するなど、指導や支援を強化していきたい。

## どう生かす学力調査 教育委員長 学校長を中心に 取り組みを期待

## どう取り組むいじめ対策

### 教育長 早期発見、早期対応に努める

**問** 学校でのいじめを根絶するのは不可能といっている。重要なのはいじめの兆候を素早く察知し、教育委員会、学校、家庭が情報を共有しながら解決を図ることではないか。教育委員会の考えは。

**教育長** いじめはこの学校でも、どの子どもにも起こりうるという認識を持って、早期発見、早期対応に努めるよう、各学校に要請している。



▲みんなの力で学力向上



宮沢 光子議員

## 聖籠こども園の未来は

### 町長 子育て支援を特化したい

**問** 町はここ数年来、3カ所の私立保育園へ優先的に入園を勧め、公立の聖籠こども園への入園受け入れを徐々に減らす体制をとっている。園児を減らすことによって、町の「子育て支援センター」として特化したものにした、というのであったが、聖籠こども園の入所状況は減ることがない。聖籠こども園の現場は、通常保育と子育て支援事業の2本立てである。子育て支援センターと聖籠こども園を将来的にどうしたいのか。

**町長** 例年私立保育園から優先的に入所決定し調整している。しかし、年度途中の申込については、聖籠こども園が受け入れざるを得ない状況が続いている。将来的には聖籠こども園を子育て支援センターとして特化した施設にしたいが、現状は過渡期であると思っている。

### 児童クラブの施設改善を

#### 町長 将来は独立した施設に

**問** 3小学校内に併設されている各児童クラブの利用状況を見ると、施設面で環境改善を考えなければならぬ児童クラブの利用者が減っている。児童クラブの環境実態については、昨年12月議会で町長と議論をした。今後、環境改善の計画などをどう考えているか。

**町長** 現在児童クラブはおおむね安定的に運営されている。しかし、指摘のあった環境的な面での相違を考えると、将来的には各学校の敷地内に独立した施設整備も必要と思っている。今後、残り2年の任期中に国の制度の運用を考慮するが、仮に次期、出馬するようであれば政策提案が可能と考えている。



▲元気はつらつ敬老会

## 情報キットの取り組みは

### 町長 関係機関から問題提起

**問** 高齢者のための町の福祉施策は数多くあるが、近年、全国各自治体で取り組んでいる「緊急医療情報キット」の取り組みをどう考えているか。

**町長** いざというときに備えるため、自分や家族の情報キットに入れ冷蔵庫に保管しておくものである。そして、自分を守るということと、離れて暮らす家族間などで情報を共有することもできる。

**町長** 救急医療機関や消防機関との協議の中では、書式や運用方法で改善要望が出されるなど問題点もまだまだ多い。そうした動向も見極めながら、今後の実施に踏み切っていきたい。



青木 順議員

**問** 聖籠町は果樹の町としても知られているが、サッカーの町としても知られている。

ジャパンサッカーカレッジは、町においても経済効果は大きい。

開校当時は186人に、対し、11年目にして高等部も合わせ438人と増え続けている。生徒数が増えるにつれ教室やグラウンドが足りなくなるなど、課題も多いようだ。誘致にあたり、無償賃貸の築40年の建物の老朽化

も深刻である。

現在、生徒438人のうち、250人近くが聖籠町に移り住んでいる。となると200人近くが新発田市などで生活している。

その他にもいろいろ大会などでの人の流れ、集客も多いことから、宿泊施設や宿所などの聖籠町内での大きな消費拡大や、町に対しさらなる経済効果が期待できると思うが町長の考えは。

**町長** 現在は、網代浜地区を中心に、民宿や学生寮などで対応しているが、限界があるようだ。サッカー関係者についても、年間8千人から1万人近い来町がある。町の民宿やざぶーんなども利用していただくが、新発田市のホテルや、月岡温泉が多く、宿泊の受け皿になっており、地元にもう受け止めていくかが大きな課題である。

町の地域経済の活性化を含め、サッカーカレッジとさらに連携し、町民の理解を得ながら進めていく。

## 他団体と連携した町づくり

### 町長 町民の理解のもと進めていく



▲カレッジと連携深めて活性化

## 町民に明るい話題を

### 町長 知恵を絞って発案したい

**問** 最近では本当に暗く、つらいニュースが多い。なにか明るい話題づくりができないか。聖籠町ギネスブックみたいなものがないか。町のナンバーワンを募集し広報で紹介し、さらに多くの交流の場や、明るい話題を共有できることを期待し、このような企画ができないか。

**町長** 町の中で、登録制度を設け、称賛したり、やる気をさらに拡大し、夢づくりをしていく、そういう意味で、良いことだと基本的に考える。

## 全国学力テストの結果公表を

### 教育長 教育委員会の総合的判断である



田中 智之議員

**問** 聖籠町は全国学力・学習状況調査の結果を公表していない。これは、「学校・家庭・地域の連携による教育力の向上」という町の教育施策の理念に反していないか。

大切な子どもを進学させる学校の基本的情報を求めることは、保護者として当たり前で感情である。学力は学校、しつけは家庭、社会性は地域ではなく、家庭や地域もまさに教育現場である。

全国学力テストの結果を公表し、現状を認識し、小・中学校共に全国平均をクリアするような教育計画を、共に立てたい。以上を踏まえ3点問う。

①なぜ全国学力テストの結果を公表しないのか。  
②公表しないことで生徒・児童・保護者が受けるメリットは。  
③非公表は教育への関心の高まりや、情報公開の流れに反していないか。

**教育長** ①本調査の本来の目的は、教育施策の改善、学校における教育指導の充実や学習状況の改善などであるため非公表。  
②学校間の序列化や過度の競争、児童生徒の自尊心や学習意欲の低下など、公表した場合のデメリットが大きいから。  
③公表している自治体があるのは承知しているが、聖籠町は学校が責任をもって、保護者や学校運営協議会などで説明する。

## 聖中通学路なぜ専用でなくなった

### 町長 警察からの指導による

**問** 今年6月、蓮野地区から中学校へと続く農耕車・自転車「専用」道路が、突然「優先」道路に変更された。この農道は中学校開校に合わせて舗装・整備され、蓮野地区、とりわけ大夫興野・藤寄方面の生徒にとっては安

全で効率的な重要な通学路である。今回の変更は生徒や利用者にとっては明らかに不利益と思う。以下3点質問する。  
①変更した経緯は。  
②変更したことを中学生にはどう周知したか。  
③専用道路に戻せないか。

無理だとしたら理由は。  
**町長** ①新発田署から、町による「専用」道路指定は誤りではないかとの指摘と是正指導を受け、警察と協議の上変更した。  
②中学校の意向も確認しながら変更した。周知されていると理解している。  
③変更はできない。今後は町長名で、通学時には車の通行を遠慮願う看板を設置し、生徒の安全確保という使命を果たす。



▲生徒の安全第一に



中村恵美子議員

**問** 以前、決算委員会では小規模工事等契約希望者登録制度について、業者名と金額について資料請求を行った。しかし、各課にわたる集約も大変との理由で、資料は出してもらえなかった。何か問題があるのか。

## 小規模工事は小規模業者に

**町長** 基本的には小規模業者が原則

**問** 役場の9課で契約を締結している。1件当たり平均請負金額は40万5300円となる。基本的には小規模業者に対して、受注機会を与えていくのが原則である。

**町長** 平成23年度の小規模な工事及び修繕等の工事は、契約件数は215件、請負金額の合計は8714万5000円である。

**問** ①子どもの医療費無料化では、窓口でいったん患者負担分を求めているところもあるが、半数以上の自治体が窓口負担をゼロにしている。窓口負担ゼロは、夜間に子どもが熱を出しても財布の中身を心配せずに病院に駆け込めるとい声があり喜びられている。子ども

**町長** ①一部負担金なしは、公平・公正の立場からできない。②県に対して、3人以上の子どものいる世帯の要件をはずすよう求めるべきだ。



▲津波に備えて防災訓練

## 原子力対策マニュアルは町長 防災計画の見直しとあわせ

**問** 原子力災害対策編については、30キロメートル圏内は必ず策定しなければならぬ。30キロメートル圏外は法定な縛りはないがマニュアルが必要となる。

**町長** ①屋内退避や安定ヨウ素剤の服用指示の基準を定めるなど検討が必要となる。②聖籠町で行う安定ヨウ素剤については県に配備を要請している。モニタリング体制についても県が設置するよう求めるべきでないか。

## 税の過誤納 信頼取り戻せ

**町長** 過去に遡及しない

**問** 長年にわたり固定資産税の課税誤りが放置されてきた。還付金の処理は終了したか、また追加分は無かったか。



▲ハスの再生 町民の願い

**町民課長** 国保税の応能割は平成19年度まで課税していた。内訳は実世帯28戸で、5年間で延べ113世帯となり還付額は21万8700円である。

**町長** 固定資産税の誤りによって国民健康保険税の応能制にも影響するはずである。人数や還付額は今回の誤りの中に、市街化調整区域内に農業用施設用地を有する人が軽減されていない物件があった。固定資産評価審査委員会に異議申立てにより一部認められている。過年度に遡及して還付すべきでないか。

●一口メモ  
※遡及(そきゅう)とは？  
過去にさかのぼること。過去にさかのぼって影響・効力を及ぼすこと。



小川益一郎議員

**町長** 価格決定は毎年1月1日現在の現況により縦覧に供し異議のないもので遡及する法的根拠ない。税務財政課長 課税誤りの対象者は208人で5068万円である。

**町長** 国保税の応能割は平成19年度まで課税していた。内訳は実世帯28戸で、5年間で延べ113世帯となり還付額は21万8700円である。

## 弁天潟からハスが消えた

**町長** ハスの再生化に努力

**問** 弁天潟風致公園は潟も含めて町の公園である。莫大な公金を投入して潟や周辺用地を購入し、4億円近い金を掛けて整備してきた。現在も駐車場等の整備中であるが、弁天潟のシンボルである「ハス」が消えてしまっている。なぜ、「ハス」が消えてしまったのか、美しい弁天潟の「ハスの花」は再生されないのか。

原因究明し早急に対応をとってもらいたい。また、東港工業団地内にある位守山史跡公園は旧亀塚浜集落の守護神として市川神社がまつられてきた。

また、東港工業団地内にある位守山史跡公園は旧亀塚浜集落の守護神として市川神社がまつられてきた。

位守山史跡公園についても町文化財として指定しており、手入れを強化したいと考える。

本会議を  
エフエムしばた(76.9メガヘルツ)  
で放送します。

◎生放送は、一般質問が行われる議会初日と2日目の本会議開始(午前9時30分)から終了まで全て放送します。なお、放送時間の都合により録音の放送になる場合があります。

◎「エフエムしばた」の放送は、家の中など聴き取りにくい地域があります。

アンテナを立てたり、聴き取りやすい部屋に移動するなど工夫してお聴きください。

12月定例議会から、本会議(一般質問のある初日、2日目)の様子を「エフエムしばた」(76.9メガヘルツ)のラジオ放送で生放送します。

議会に関心はあるが仕事などの都合で傍聴できなかった人も、議場における本会議の議論の様子を気軽に聴くことができるようになります。

若い世代をはじめとして、より多くの人に議会や議員活動を知ってもらうことができ、もっと町政に関心をもってもらえるのではと考えています。

## 本会議の様子を生放送

# AEDの有効利用を

## 町長 本町は先進的な取り組み



堀 常正議員

**問** 町内の学校や体育施設にはAEDがほぼ配置されているが、有効利用の観点からすれば、検討すべき点がある。保管方法や設置場所を検討したり、スポーツ施設にせいろで保管・管理して各種スポーツ関係者に貸し出しを行うなど、誰もがスポーツを楽しめる環境づくりにAEDの有効利用を図れないか。

**町長** 町民会館やスポーツ施設に設置してある。さらに、野球場にも間もなく設置するのに対応できる。

貸し出しについては、当該団体が自発的に検討すべきであるが、要望があれば検討したい。

**教育長** 学校でのAED



▲命の守護神 AED

対応は可能であるが、使いにくいのであれば要望を確認して対応したい。

●一口メモ  
※AED(エーイー・ディー)とは?  
自動対外式除細動機。心臓が細かくけいれんし、血液を送れなくなる重い不整脈「心室細動」の患者に電気的なショック(除細動)を与え、心臓を正常な状態に戻す救命装置。

## 聖籠海岸緑地整備を

### 町長 今後強力に要請を図る

## 海まつり開催根拠は

### 町長 町の情報発信起爆剤

**問** 国道113号から網代浜船だまりまでの歩道や公園が整備されず、やぶ状態である。隣の県立聖籠緑地と管理の差は驚くばかりである。公園は創りが維持管理はさっぱりされていない。県に対し町はどのように要望しているのか。

**町長** 歩道の草取り、街路樹剪定は年1回実施している。時期外れに草を刈ったりしているような現況もあるが、今後は現地の状況を確認しながら、町のイベントに合わせる形で維持管理を要望していきたい。

来年度からは町の美化運動という形で、道路の除草も町の運動として盛り上げていくことも考えている。

**問** 7月21日・22日海のにぎわい館で聖籠海まつりが開催された。多くの町民がこの祭りの目的を知らないでいた。2週間後に夏まつりを控えているのに、この祭りを開催する意義は。また、来年も開催するようであるが、その根拠は何か。

**町長** 町外からの集客を図って観光振興を交流人口の拡大、聖籠町の魅力を情報発信することを目的としている。

この祭りは定着しているものと確信している。目的達成のため少なくとも3年は必要である。

## 日曜議会開催します

— 12月議会定例会の予定 —

- 12月9日(日)本会議(一般質問1日目)
- 12月10日(月)本会議(一般質問2日目)
- 12月11日(火)総務文教常任委員会
- 12月12日(水)厚生産業常任委員会
- 12月13日(木)本会議(議案上程・採決等)

※いずれも午前9時30分開始(予定)です。  
※変更があった場合は、ホームページまたはFM放送で変更内容をお知らせいたします。

## ホームページで町議会を紹介

町ホームページでは、町議会のしくみや議員名簿、議会日程(予定)などを掲載しています。

また、本会議での議員の質問や町長など答弁を記録した「会議録(平成22年以降)」を閲覧することができます。

他にも、「議会だより(平成18年(75号以降))」のバックナンバーも見ることができます。

【町ホームページ】

<http://www.town.seiro.niigata.jp>



## 一問一答方式 採用の方向へ

### 議会運営

7月18日、北海道白老町議会に、一般質問の一問一答方式と通年議会取り組みについて視察した。

白老町は北海道南西部太平洋側に位置し、明治時代、当町の次第浜、網代浜の漁民が移住した虎杖浜がある町である。

白老町議会は、町民に開かれた議会、町民に親しまれる議会、議員の政策能力向上、議員の論議、議会の運営を柱とした議

会のあるべき姿として議会改革を着実に推進してきた町であった。

聖籠町議会では、議会内の議論をより活発に発展させるために、以前より一般質問の在り方を検討してきた。本調査により採用と結論づけ早いうちに取り組む予定である。

また議会改革の一環として、町村議会で採用されはじめている「通年議会」も当議会に適しているか今後さらに研究していく。

## 読んでもらえる議会だよりを目指して 全国議会広報研修会

### 議会広報



読んでもらえる議会だより作りを目指し、編集委員の技術向上のための全国研修会が、毎年東京で開催されている。町議会では、この研修会に発行責任者である須貝議長はじめ4名が参加した。

7月30日・31日に開催された研修会には、全国から600名を超える町村議会の広報担当議員が参加し、議会活動をいかに住民に伝えるかを真剣

に学んだ。

議会活動は住民からみると分かりづらく、そのことが議会不要論や定数削減、議員歳費の削減圧力となって重くのしかかってきている。

そこで「議会だより」を通じた広報広聴活動が重要なのだと、研修を通じて感じた。

この研修を通じて学んだことを、次回以降の議会だよりに生かしたい。

## 日本一を目指す 学校運営基本理念を確認

### 総務文教

8月22日、山倉小学校の学校運営と聖籠中学校のいじめの現状、新指導要領による授業実施状況、教育の現状など現地視察調査を行った。

#### 1 山倉小学校学校運営の基本理念

①学校は、児童が自己実現を図るための基礎を培う場である。②児童が安心して生活できる場、安心して通える学校づくり。③こどもの声を聴くそれがすべての教育の始まり。など日本一の小学



校を目指すと言う、校長の力強い報告があった。

#### 2 聖籠中学校

いじめの現状は、今年度は5件のいじめ（感情的なトラブル含む）らしいき事案があったと学校長より説明があった。しかし、すべていじめに該当するかの判断は難しいとのことであった。事案は加害者・被害者、両保護者立ち合いのうえ加害者親子で謝罪して解決済みとの報告であった。

# あんなことや こんなことを 調査 委員会

# こんなことを 研修 報告

## 高度医療設備の専門病院に期待 手の外科病院視察調査

### 厚生産業



8月9日、本町に移転開業した新潟手の外科研究所病院の現地調査を行った。誠実で信頼される医療の提供を理念に掲げた医療機関である。

昭和60年9月新潟県公益財団法人として発足。翌年1月より新潟中央病院内で診療を開始した。平成24年5月には公益財団法人から一般財団法人に移行し現在に至っている。

診療科目は、整形外科

（手外科、上肢外科、四肢再建外科）と麻酔科の2科がある。開院間もない施設であるが現在は1日当り90人から100人の診察が行われ、手術件数も1日当り14件くらい実施されている。

高度医療を通じ地域医療の貢献を目指している。専門の病院が本町に設置されたことは、町民の医療環境の整備を促すうえで歓迎したい。

# お知らせ

## 議会を傍聴してみませんか 次回 12月定例会は、 日曜議会

12月定例会で日曜議会を実施します。(12月9日開催予定)  
日曜議会については、平成16年12月定例会から年1回開催され、今年で9回目を迎えます。

どんな議論がされているのか。どんな計画があり、どう進んでいるのか。あなたの身近なこともかもしれません。お気軽に傍聴においでください。

なお、一般質問の通告一覧は、事前に、役場窓口案内、町民会館、図書館、保健福祉センター、診療所に設置しています。(町ホームページでも掲載しています。)



# 募集

あなたもみんなのページ  
聖籠町に嫁いで来た  
お嫁さんに出てみませんか！

お気軽にご連絡ください。  
対象者は町外から嫁いで来たお嫁さんです。

【連絡先】  
町役場議会事務局  
☎ 0254-27-1967 (直通)

## 議会広報対策 特別委員会

議長	須貝 龍夫
委員長	五十嵐 利栄
副委員長	渡辺 利道
委員	堀 常正
	田村 富美男
	田中 智之
	青木 順

# みんな

# の

# ページ

## 聖籠町に嫁いで来た お嫁さん

### とても親しみやすい町です



おおぬま しょうこ  
大沼 翔子 さん  
(甚兵衛橋)

**Q** どんなきっかけで彼と知り合いましたか？

友人の紹介で知り合いました。

**Q** 聖籠町に嫁いできてどんなイメージを持ちましたか？

のどかな所は、私の生まれ育った佐渡と似ていて、とても親しみやすい町だなと思いました。

**Q** 町での生活はどうですか(楽しい新婚生活のエピソードもあったらお聞かせ下さい)

すぐ近くに大型スーパーやコンビニがあるのでとても便利です。

今年生まれた子どもと親子3人で夏まつりの花火を見に行き、とてもきれいで感動しました。

**Q** 町に望むことはありますか

これからも、みんなが住みやすい町であってほしいです。

今回は佐渡市出身で平成22年6月に嫁いで来た大沼 翔子(旧姓 大屋)さんです。

皆さんよろしくお願ひします。

## 編集後記

町は誰によって動かされているのか。町長？役場？それとも議会？

今回の9月議会は「かみ合わない」という言葉が幾度も聞こえ、進行が中断することも何度かありました。私たち議員の勉強不足が原因なのか、執行部の準備不足なのか。馴れ合いなのか、それとも多くを望み過ぎなのか。いずれにしろ「何か」が足りなかったことに違いないと感じました。

傍聴にお越しく下さい。そして皆さんの目で確認していただきたいのです。私たち議員や町執行部の言葉はもちろん、一人ひとりの姿勢や視線、声のトーンや息づかい。それらを注視し、時には踵(タガ)を締めていただく。それこそがこの町をより良い方向に動かす力となるのです。

今回「聖籠町」議会だよりは記念の100号を迎えました。先達の方々に感謝すると共に、この先200号、300号につながることを、私たちの使命であり責任であると思ひます。

議会広報対策特別委員会

委員 田中 智之

聖籠町議会だよりは、資源保護のため再生紙と環境にやさしい植物油インキを使用しています。